

SLE と共に 生きる

(全身性エリテマトーデス)

SLE の治療を受けている 18 歳以上の方は、新しい飲み薬の効果を調べる研究にご参加いただけるかもしれません。今の治療に加えて使う可能性があるお薬です。

Cenerimod は、SLE の治療のために 1 日 1 回 1 錠服用する治験薬です。

OPUS 国際共同第 3 相プログラムは、米国食品医薬品局との協議を経てデザインされた試験です。このプログラムには 2 つの試験が含まれており、全世界で約 250 の病院や診療所で実施され、合計 840 名の SLE 成人患者が登録される予定です。

ご興味がある方は、以下の窓口にご相談ください。

治験実施医療機関：横浜市立みなと赤十字病院

住所：神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1

窓口：

IRB 承認参考番号：

IRB：治験審査委員会

OPUS：SLE における S1P1 受容体経口剤（OPUS は「Oral S1P1 receptor modUlation in SLE」の略語）

Cenerimod は、現在第 3 相臨床試験を実施中の治験薬です。いずれの国でも使用が認められていません。

現在、この治験の依頼者は Idorsia Pharmaceuticals Ltd.（以下、Idorsia）ですが、2024 年 3 月 18 日の時点で Viatris Inc. による Idorsia との世界規模での協力関係が締結しており、cenerimod も含まれていることから、依頼者は 2024 年中に Viatris に移管される予定です。

日本語 第 6.0 版、2024 年 7 月 12 日

Japanese Version 6.0; 12-Jul-2024

横浜市立みなと赤十字病院

第 1.0 版 – 2025 年 7 月 24 日

idorsia